

授業科目	分野 名	医学知識	臨床能力	プロフェッショナリズム	能動的学修能力	リマーサインド	社会的視野	人間性
		人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができる。	卒後臨床研修において求められる診療を実践することができる。	医師としての内発的モチベーションに基づいて自己研鑽や生涯学修に努めることができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術(「ICT」)などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。
必修	メデイカル・プロフェッショナリズムⅦ			◎	◎	◎	◎	◎
カテゴリI	循環器疾患	○	○		○	○	○	
	呼吸器疾患	○	○				○	○
	消化器系疾患	○	○	○		○	○	
	血液・造血器疾患	○	○	○	○	○	○	○
カテゴリII	アレルギー・膠原病疾患	○	○	○				
	精神・神経系疾患	○	○		○	○		○
	内分泌・代謝疾患		○		○		○	○
	産科婦人科疾患	○	○	○				
	成長・発達疾患	○	○			○	○	
カテゴリIII	感染症・感染制御	○	○	○	○	○	○	○
	運動器疾患	○	○		○	○		
	救急医学		○	○				
	腎・泌尿器疾患				○	○		○
	総合診療	○	○	○	○	○	○	○
	皮膚・頭頸部疾患		○		○	○	○	○
	公衆衛生		○		○	○	○	○

授業科目	野 名	医学知識	臨床能力	プロフェッショナリズム	能動的学修能力	リマーサインド	社会的視野	人間性		
								多様な価値観に対応できる豊かな人間性を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	医師に求められる幅広い教養を身に付け、他者との関係においてそれを活かすことができる。	医学や医療をグローバルな視点で捉える国際性を身に付け、自らの行動に反映させることができる。
		人体の構造と機能、種々の疾患の原因や病態などに関する正しい知識に基づいて臨床推論を行い、他者に説明することができる。	種々の疾患の診断や治療、予防について原理や特徴を含めて理解し、他者に説明することができます。	卒後臨床研修において求められる診療を実践することができる。	医師としての良識と倫理観を身につけ、患者やその家族に対して誠意と思いやりのある医療を実践することができる。	医師としてのコミュニケーション能力と協調性を身に付け、患者やその家族あるいは他の医療従事者と適切な人間関係を構築することができる。	書籍や種々の資料、情報通信技術(「ICT」)などの利用法を理解し、自らの学修に活用することができる。	最新の医学情報や医療技術に関心を持ち、専門的議論に参加することができる。	自らも医学や医療の進歩に寄与しようとする意欲を持ち、実践することができる。	保健医療行政の動向や医師に対する社会ニーズを理解し、自らの行動に反映させることができる。
自由	医学研究室配属 VI	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ステップアップ中国語				○	○	○			○
	アニメーションハセヨ!韓国語				○	○	○			○
	病理学演習	○	○		○	○	○	○	○	○
	スポーツ整形外科	○	○			○		○		
	病理診断実践演習	○	○	○	○	○	○			○
	医療人類学入門ゼミ: コロナ禍と出会い直す			○	○				○	○